

DX待ったなし!

最近、新聞やCMでよく目にする「DX（ディーエックス）」ですが、皆さんはご存知ですか？「デラックス?」、いえいえ、「デジタルトランスフォーメーション」といいます。DX（デジタルトランスフォーメーション）は、デジタル技術により、人々の生活をあらゆる面でより良いものへ変化させる改革のことです。新型コロナウイルス感染症をきっかけに、新しい生活様式を実現していくために「デジタル化」による取り組みが進んでいます。今回は、南九州市が取り組んでいるDXを紹介します。



DX



小学生から プログラミング教室

今年の夏休みに、公民館講座でプログラミング教室を開催し、「スクラッチ (Scratch)」という無料のプログラミングソフトを使って簡単なゲームをつくりました。

受講した児童の感想

説明やプリントを見て
シューティングゲームをうま
くつくることが
できた。難
しかったけど
楽しくできま
した。



スマホ教室

地域の支援者向けのスマホ教室
(募集終了) や、「スマホ興味あるけ
ど・・・」「スマホにしてみただ
け」の方があまりわからないと思っ
ている方を対象としたスマホ教室を
開催します。P12に募集案内を掲載
しています。ぜひご参加ください。



南九州市LINE公式 アカウントの導入

今年8月に南九州市LINE公式
アカウントを導入しました。市が発
信する情報の中で、関心のある分野
の情報のみを受け取ることができま
す。例えば防災無線の情報を受け取
る設定をすることで、自宅にいなく
てもお手持ちのスマホに防災無線の
内容が届きます。

また、道路や公園の損傷などを市
民の皆さんがカメラで撮ってLINE
Eで通報できます。

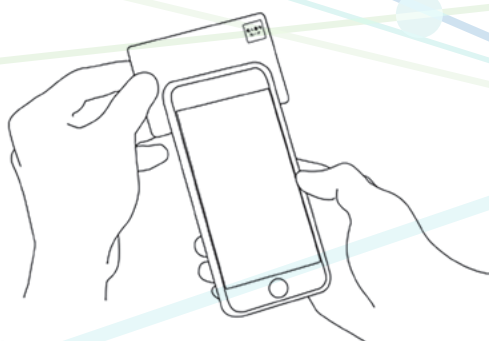
お友だち登録はこちら↓



いつでもどこでも 手続きができる！ 決済機能付き電子申請 システムの導入

南九州市では市民の皆さんが市役
所へ来庁せずにいつでもどこでも行
政手続きができる（*）まちを目指し
ています。今年8月に決済機能付き
の電子申請システムを導入し、今後
も市役所へ来庁せずに自宅などでス
マホやパソコンでできる手続きを増
やしていきます。

*補助金などで押印が必要な場合な
ど、一部の手続きを除く。



デジタルによる 新しい地方創生

デジタル庁では、「心ゆたかな暮らし」と「持続可能な環境・社会・経済」を実現していくデジタル田園都市国家構想を進めています。

デジタル田園都市国家構想が目指すのは、地域の豊かさをそのままに、

都市と同じ、または違った利便性と魅力を備えた、魅力溢れる新たな地域づくりです。

本市では今後、窓口のキャッシュレス化や体育施設などのオンライン予約、書かない窓口化へ向けた申請書作成支援システム導入など、デジタル化を目指しています。

またDX推進に向けて職員の研修も行っています。



マイナンバーカード は、デジタル社会への パスポート

DXによる行政サービスを受けるために必要なのが、「デジタル社会へのパスポート」といわれているマイナンバーカードです。

マイナンバーカードはDXサービスを受けるために使えるほか、健康保険証、今後は運転免許証の一体化も予定されています。そして、原則無料で取得できる身分証明書です。写真付きの身分証明書は、運転免許証やパスポートがありますが、どちらも交付には費用がかかります。まだマイナンバーカードをお持ちでない方はぜひ取得ください。

マイナンバーカードを利用すると、市が発行する各種証明書を電子申請やコンビニで取得できます。コンビニ交付は、毎日午前6時30分から午後11時まで利用できるため、昼休みや市役所窓口の閉庁後（夜間、休日）でも、必要ときに取得できます（年末年始およびメンテナンス日は除く）。

取得できる証明書

- ・住民票の写し（マイナンバー記載の住民票の写しは交付できません）
- ・印鑑登録証明書
- ・所得（課税）証明書
- ・所得証明書
- ・課税証明書

